

平成22年度オープンファームデイアンケート集計結果

回答数: 89 牧場

実施期間

任意の3日未満	26
10/9～10/11の3日間	35
任意の3日以上	20

平均実施期間	約6日間
--------	------

来場者数

総数	家族連れ 幼稚園以下	家族連れ 小学生以上	家族連れ 子どもなし	団体 幼稚園以下	団体 小学生以上	その他
33780	6046	5669	3307	466	1601	2912

※総数のみの回答が多いため、内訳の合計は総数と一致しない

1牧場あたりの平均来場者数	433
---------------	-----

MILK JAPAN理解度

よく知っている	なんとなく知っている	どちらともいえない	あまり知らない	全く知らない
24	23	7	8	12

牧場開放頻度

OFD期間のみ	常時開放をしている	ほとんど開放していない	その他
3	58	3	10

イベント内容

バター作り	搾乳体験	ふれあい体験	牧場見学	グッズ配布	乗馬体験	エサやり
23	22	13	10	8	7	7
アイス作り	チーズ作り	哺乳体験	クイズ	牧場のお話	トラクター遊覧	
7	6	6	5	5	4	
その他	料理教室、ピザ作り、試食、散策、コンサート、ソーセージ作り、野菜の収穫、ソルゴー迷路、お絵かき、折り紙、堆肥販売、商品割引、地元イベントへの参加					

グッズ

	評価			数量			短評
	○	△	×	多い	適量	少ない	
Tシャツ	22	41	5	3	37	38	もっとほしい、購入したい 特に反応はなかった スタッフの枚数くらい頂ければ・・・ デザインはとても良いが少量のため活用難。 良かったが来場者用でなかった。 かわいかった スタッフ全員が着たら良いと思う。 着替える分がほしい
フラッグ	25	40	5	15	55	5	店入口に展示しました。 もう少し大き目だと目立つと思う。 「MILK JAPAN」をPRできた。 設置するのが難しい 好評、全体的に。 ポールがないのもあり、使用しなかった カッコいい
リーフレット	25	40	5	15	55	5	店カウンターに設置。 他のグッズに集中 子供達がとても喜んでた。 持っていく人があまりいない。 キャラクターがかわいい。他にも配布した。 子供達の勉強資料になる。
絵本	50	18	2	4	49	21	デザインがとても良い。絵本を読んだ感想聞けず。 子供と大人がとても喜んでた。 読む人はいない キャラクターがかわいい。他にも配布した。 子供達の勉強資料になる。 小学校全児童に渡し、1学年については授業参観で使用 字がもう少し大きい方がよいかも。 わかりやすい
大判ハンカチ	60	10	0	6	34	36	デザインが楽しい。使い勝手が良いサイズは喜ばれる。 人気あり(小学生、子供づれ) 大人にも好評 デザインが可愛かった デザインgood! すぐなくなった 生地がもう少し厚めの方がよい。 量がもう少し多いと良かった。
携帯ストラップ	49	19	2	14	43	16	携帯サイト登録者にプレゼントという条件だと余す。 説明する時間がない お母さん方に人気があった キャラクターがとても良かった。 評判がいまいち・・・ 材質が固いので携帯が傷つきそうです ご家族に好評。 子供が喜ぶ
B6ミニシール	44	24	2	11	42	16	素材が懐かしいと大人に好評。 子供達がとても喜んでた。 もらいたい人はとても少ない。 小さいお子様にはとても喜んでもらえた。 ご家族に好評。
牛風船	56	11	1	8	38	27	大変喜ばれた 子供達に人気があった 店内がにぎやかになり良かった。 一番喜ばれた 来てくれた子供達全員に渡したい 最も人気があり、大量に欲しいです。 ジャージー農家のため使わず 小さい子供にはすごくよい
花の種	30	28	8	12	47	10	(ガーデニングをしている・蒔く土地を持っている)家が多いので喜ばれる。 家族連れ一部人気あり ハーブの種はどうしても残る。 お母様に好評。 今、まく種ではなかった。 大人の人たちにあげ、残った分は小学校へ

来場者の声・気づいた点等

<ul style="list-style-type: none"> ・オープンファームディを知り来た方が少なかった。来場された方は喜んでいました。 ・オープンファームディ、MILK JAPANを知っている来場者は皆無でした。絵本が特に喜ばれた。 ・今年は口蹄疫とその後の猛暑の影響で放牧できなかったが、オープンファームディ期間中も牛が見れない事が、来場者からの不満として多かった。「MILK JAPAN」そのものの認知度が低いので、いろいろな形でPRする事が必要だと思います。 ・キャラクターが可愛いという声が多かった。ただ、この地域では「MILK JAPAN」の活動を知らない人が多いように思えました。 ・告知不足 ・もっとPRして欲しい。 ・MILK JAPANについて何も知らない。オープンファームについても何も知らない。地方や個牧場では限界がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・口蹄疫終息後、牧場開放を告知する良い機会になった。 ・口蹄疫に対して励ましの言葉をたくさん頂いた。 ・当日はあいにくの天気であったため来場者が少なかった。 ・天候が悪く思ったより人はこなかった。 ・なぜ「MILK JAPAN」と言うの？と聞かれたが、答えれなかった。 ・牛乳になるまでの工程がよくわかりました。 ・時間が短かったので、あつという間の体験だったと思います。どのくらい印象に残ったのかわかりません。 ・口蹄疫の影響を心配している方が多かった。 ・子育ての中で自分の子供が母乳の次に口にする牛乳について今まであまり知識がなかったが、今回の話で大変勉強になった。 ・丁度雨降りて来場者も少なかったのですが、おおむね好評でした。グッズは足りませんでした。 ・来場者の方に満足していただけるサービスができなかった ・牛乳に相談はよく知られていた。ストラップを求めてくるが、案外30代の人(特に女性)携帯操作(会員登録)ができない人が多かった。 ・動物とふれあいたい。(FMD関係でふれあい中止) ・今回のキャラクターが非常に可愛いので3年でなくずっと使っていた方が認知度が高まり、販促につながるのではないかと。 ・獣医師によるミルクガイドの後グッズを配布したこともあり、最後までしっかり話を聞いていただけました。絵本はとても人気がありましたが、簡単でよいので物語性がある方が良いと考えます。キャラクターはともよいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・グッズのデザインが良いのでほぼ興味を持ち喜んでもらえた。 ・グッズ関係は特に喜ばれました。 ・やっぱり無料でもらうものは喜びます。キーホルダーのひもがゴムだったのが良かったようです。好評でした。ハンカチのデザインがすばらしいと絶賛でした。 ・無料配布は好評でした。大人向けのチラシがあってもいいのではないのでしょうか。 ・グッズについて、来場者からは好評でした。オープンファームディの来場者が少なかったため、オープンファームディでない日の来場者にも配布をした。口蹄疫で体験を自粛した子供会の皆さんにも配布をしました。 ・MILK JAPANの知名度は低いように思う。絵本やハンカチ、ストラップなど、すぐに使えるものは喜んで頂けた。 ・ハンカチが可愛い、もう少し小さめがいい。絵本にお金がかかっているとの声が多かった。その本をいただけただけなかった人があったので、まずいと思った。 ・ゴミになるものはやめてほしい。「牛乳に相談だ」が失敗だったら同じことをやってほしくない。ターゲットの違いだけですか？ ・幼児には「牛風船」が最も人気が高い。とても喜ばれる。 ・グッズ(ストラップ、風船)はかなり喜んでいました。 ・ツールが届く前に出前の要望を受けたので、県席で借りて対応した。あと、小学校に配りたかったので、絵本は追加することになりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TVの取材も入り、大好評であった。地区のイベントとして行ったが、予約15分で定員オーバーとなりnスタッフは大変だったと思う。それだけ参加者は牧場や酪農に関心があると強く感じました。 ・牛乳、乳製品を使った料理体験は好評だった。(レシピも配布)ミルクジャンの内容やテレビでのコマーシャルなどを話の中に入れて工夫して受け入れをしました。この期間のみならず、長期活動としてこれからは行っていこうと思います。 ・70代の女性が「出かけた時に、きたない牛舎に飼われている牛を見てから牛乳が飲めなくなったのよ！それまではおいしく飲んでいたので「…」とおっしゃっていました。牧場の環境整備に気を配らなければオープンファームディが逆効果になると実感した。 ・牛のお産を見ることができ良かった。 ・牛についての話は大変ためになったとの声や、バター作りはみなさん楽しく牛乳の利用法を学んでいました。 ・(10月まで閉鎖していたので)乳搾りを楽しみにしていた。 ・広い場所でのんびりできていい。 ・来場し、牧草地をながめ、動物達と触れあうだけでも充分納得してもらえ ・道内から道東方面への旅行中に、特に牛とのふれあいや乳しほり体験を以前から機会があればと考えていた家族でゆっくり牧場での体験や牛についての様々な事が知れて良かった。ミルクへの認識が新たになった。 ・どの体験も喜んでもらえたと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・大変喜んで頂き楽しい一日でした。グッズを持って帰ってもらうのに袋がほしかった。 ・この期間中、近くの幼稚園の来場でグッズ差し上げられたので大変良かった。又、地元乳業メーカーからのヨーグルトの差し入れがあったので大喜び！ ・牛風船もらった子供達は、大変喜んで帰りました。 ・今回の風船の方が前回よりかわいかった。 ・リーフレット、絵本はページ数が多いせいかお子様向きではなかった。 ・Tシャツは数が少ないので、もっと増やして欲しい。 ・絵本がとても好評だった。牛の風船がとても人気があり、あつという間になくなった。 ・グッズをもらって喜んでます。牛風船は子供たちに人気でした。「牛乳に相談だ」はどうなったの」との声が多かったです。 ・牛風船がとても気に入ってもらえた。今年はオープンファームディの直後(1月17日)に市の主催する畜産まつりがあり、リーフレットや絵本を来場者にストラップ、ハンカチをボランティアで参加された中学生などに差し上げた。とても喜んでもらえた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜も牛乳も国産が増えるといい。 ・私どもの都合で10月末にオープンファームを実施。バター作りをしてから子牛やヤギとふれあったり、エサおしをしたり体験してもらって予定でしたが、寒くてそれどころではありませんでした。子供よりも保護者の方の方が喜んでいただよう思う。 ・来場者は興味深く体験してくれた。 ・天候の影響で残念な結果となったが、学生たちはバター作り体験ができたりと、楽しめた様子だった。 ・牛にはすごい価値があると思った。牛乳や肉だけでなく、人を集めるのに大活躍。 ・緑の少ない三原市からの子どもたちだったので、山間部の景色や牛とのふれあいも初めてだったり楽しんでいました。 ・牛(子牛)に直接触れたり、工場を見学したりと、大変貴重な体験ができた。 ・細心の注意を払い製造にあっていること。牧場で食べたヨーグルトがおいしかった。 ・動物園とちがい、直接ふれあいエサやりなど体験できることが感動していた。 ・幼い子供様を連れて家族が来場中心の施設という事で体験や動物へのえさやり、ふれあいができ、喜んで頂けました。 ・ファームディまでに時間がなかったため何もしなかったが、当日タペストリーだけ出したので偶然来場人達も大喜びでした。搾乳体験で牛の温かさ、温もりに子供達も喜んでいました。

MILK JAPANに期待すること

<ul style="list-style-type: none"> ・MILK JAPANのCMを流す。 ・ターゲットの活動領域への広報(雑誌等への広告含む) ・一般新聞に広告を! ・JAの担当者に活動内容が周知されていない事に驚き、今一度申し入れの必要を感じました。 ・キャラクターをもっとCMに出してストーリー仕立てにしてほしい。 ・グッズ関係の配布は引き続き続けていただきたいと思います。それに合わせてMILK JAPANの告知出来れば良いと思います。 ・広報をもっとしてほしい。 ・来場された方々からは好評をいただいております、牛乳のPRに貢献できたものと思う。生産者からのアピールが必要。もっと多くの酪農家の参加があればと思います。 ・MILK JAPAN活動の周知活動が必要と考えます。 ・TV等での周知が必要だと思います。 ・「牛乳に相談だ」から「MILK JAPAN」に移行したことの周知。知られていない。積極的に知ろうという人は少ないと思うのもっと彫りこみをお願いします。 ・地域によって、認知度が違うように思える。地域差がないような広報が望ましい。 ・乳製品の栄養価値をマスコミを通じてアピールしてほしい。 ・来場希望者に知らせる為職等がほしい。 ・オープンファームディを開催する事の広報がして頂きたいです。 ・MILK JAPAN活動の知名度をあげてほしい。 ・消費拡大につながる様な告知、イベント等 ・多くの方への周知方法に工夫してほしい。 ・酪農の宣伝を通年、全国の仲間を紹介する。テレビ等で。 	<ul style="list-style-type: none"> ・期間は自由に選択できるようにしてほしい ・イメージに先走ることなく、地道に息の長い活動をしていって頂きたい。酪農家の実態とリーフレットとのギャップを感じる時があるの。 ・経営努力がまだまだとは承知しておりますが、牛舎周辺の設備のためお金かけたいのですが、その余力がない。仕方ないので、あるがまま、できる事をするという思いで取り組んでいます。 ・地元の乳業の牛乳を試飲させたいので、グッズではなく牛乳パックを現物で配布するとか、お店で引き換えできる券を配布するとかできたら良いと思います。 ・生産者と共に知識を重ね根強く頑張らしましょう! ・「オープンファームディ」の期間が短い。10月まで閉鎖していたので、11月のイベントを「オープンファームディ」の取り組みにした。 ・全体的にパツとしない。わからないけど、もっと牛乳消費拡大活動があるのでは?ちがった切り口からあると思う。 ・韓国でまた口蹄疫が発生したので、これからは不特定の来場より、予約制も考えている。 ・認証牧場がもっと増え、酪農業界全体を盛り上げていきたい。 ・イベントの期間だけでなく、いつでも誰でも気軽に牧場に遊びに行ける、動物とふれ合える、そんな牧場が全国に増えるといい。 ・牧場以外、人の多く集まる所で「MILK JAPAN」活動をした方が良いと思う。 ・牛乳に相談よりも牛乳を飲んで日本を元気にする言葉の方が親近感がわきました。(消費者に伝えやすいと思いました。)これからは酪農家と消費者をつないでいってほしいです。牛乳の消費拡大で、酪農家の減少を少しでもおさえられたらと思います。 ・酪農家の参加を指定団体ではなく、県単位でやってはどうか?もっと生産者で開催する活動として知ってもらう方法を教えてほしい。 ・MILK JAPANの活動に期待していない。農家の声が届いていない。消費拡大費(各酪農)を無駄にしないでほしい。牛乳を食べることをPRしてほしい。(パンフレットではなく実習、TV等) ・もっと多くの牧場が参加できればいいと思う。 ・消費者にもっと活動自体を知ってもらいたい。 ・1年生なので知っている人が少ないので、2・3年生へと拡大していって下さい。 ・酪農家と教育界とのコラボ・中酪の準備不足が否めない
<ul style="list-style-type: none"> ・ツールの充実 ・酪農家に参加するイベントや祭り等の場所でMILK JAPANをPRするためのグッズがあるといいと思う。 ・手書き風の絵本があるといいと思う。 例:子牛ちゃんと子牛君の一生について ・来場者へ渡せるツールの充実。 ・絵本をストーリーのあるものに大ききさ的には丁度いいのでお母さんが子供に読んであげられていつでも持ち歩きたいと思う内容のもの。 ・グッズ提供を引続きお願いしたい。 ・リーフレットは小さな物で良いので用意してほしい。ポスターなども掲示すれば見ていただけるのでほしいグッズです。他牧場で実施された企画でよいものがあれば情報をいただきたい。 ・配布用グッズの支援 ・今回みたいに絵本やハンカチ、ストラップetc、配りやすい物があると説明しやすい。絵本については小学校へ渡したところ、それを使って、授業をやることになりました。(出前で・・・) ・グッズもとても喜ばれます。生産者へは消石灰や長靴・消毒液・消毒槽などの防疫用品の支給もしていただけると助かります。(ハンドソープやペーパータオルはとても助かっています。)オープンファームディとして大々的に実施するのは少々困難(休日出勤ができないので通常の受け入れを充実させたいと思います。) ・牛乳を使った料理のレシピがほしい。 ・PRグッズもよいですが、牛乳を飲む仕掛けをして味付きストローやスイカップなどの販売はどうでしょうか ・子どもが喜ぶグッズの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者に伝える具体的な内容を教えて下さい。パンフレットの「MILK JAPAN」では、理解しがたい。 ・ミルクジャパンの活動を通じて消費拡大はもちろんのこと、子育て世代に「牛乳ファン」が増えることに期待しています。 ・牛乳に相談だ。は学生向け。MILKJAPANは主婦向けというコンセプトらしいが・・・。実はうちの地区では事も達にもMILKJAPANは意外と好評。